

11月



学校生活の様子

11月は遠足や校外学習、学年の行事などが盛りだくさんの1か月でした。オープンスクールでは、多くの保護者の方、地域の方にお越しいただきました。ありがとうございました。お気づきの点がありましたら、ぜひ学校にお知らせください。

12月には個人面談があります。お忙しいとは存じますが、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

1年生

【煙体験】

火災の避難訓練の後、1年生は煙体験を行いました。はじめに、消防士の方に火災の際は、姿勢を低くして口元を抑え、煙をなるべく吸わないようにすることが大切と説明を受けました。説明のあと子どもたちはドキドキと緊張した表情で、煙の中に入っていました。煙体験を終えた子どもたちは「煙で前が全然見えなくて危なかったよ。」と火災について考える姿が見られました。



【雨だけど楽しい遠足】

激しい雨に見舞われ、延期となってしまった金沢動物園遠足ですが、当日体育館での模擬遠足を行いました。子どもたちは、リュックを背負って体育館に向かい、レジャーシートを広げ、グループの友達と楽しそうにお弁当とおやつを食べていました。お昼の後にはみんなで映画を見て、本番の金沢動物園の遠足を楽しみに、笑顔で帰っていく1年生でした。



2年生

【まちたんけん】

中屋敷地区センターにまちたんけんに行きました。館長さんと副館長さんが館内を案内してくださいました。「みんなで使う場所はゆずり合って使うことが大切だと言っていたよ。」「読書や勉強をしに来ている人もいるから、静かに過ごすように気を付けたよ。」と、公共の場所の適切な使い方、過ごし方を学ぶことができました。

中屋敷地区センターのキャラクター、なかちくっぴについても教えていただき、「なかちくっぴは、中屋敷地区センターから名前をとったんだって!」「なかちくっぴの桜は海軍道路の桜をイメージしていることを初めて知ったよ。」など、親しみを感じていました。自分たちの住む地域の施設について興味をもって見学していました。



3年生

【瀬谷区児童音楽会】

11月10日(金)瀬谷公会堂で「瀬谷区児童音楽会」が開かれました。上瀬谷小学校からは、3年生の代表が参加しました。1曲目はリコーダーで「うんめいだ!!」という曲を演奏しました。3年生になってから初めてふいたリコーダーですが、きれいな音色で演奏できるようになりました。2曲目は、「ぼくはカブトムシ」という曲を歌いました。3年生は地域の方からカブトムシの幼虫をいただいて、夏前まで大切に育てていました。カブトムシの気持ちや、命はめぐっていくこと、歌詞の意味を考えて気持ちをこめて歌いました。



【瀬谷支援学校との交流】

3年生は総合の学習で「瀬谷支援学校」との交流を行います。先日支援学校の学部長さんに来ていただき、支援学校についてのお話をいただきました。11月下旬から本格的な交流がスタートします。詳しくは次号でお知らせいたします。



4年生

【わたしたちが出したごみの行方を見てきました】

社会科では「ごみはどこへ」の学習で、ごみや資源がどのように回収され処理されているのかを学習しています。学習のまとめとして、11月29日(水)に資源循環局旭工場と戸塚資源選別センターに社会科見学に出かけてきました。

旭工場では、ごみを焼却する仕組みや環境への配慮、焼却して出た灰が最終的にどのように処分されるかなど様々なことを学習しました。巨大なクレーンで大量のごみが持ち上げられる様子は、とても印象に残ったようです。

戸塚資源選別センターでは、瓶、缶、ペットボトルが機械や人の手によって資源として選別される様子を見学しました。瓶やペットボトルが職員の方によって、すばやく選別される様子を実際に自分たちの目で見たことは、貴重な経験になりました。

二つの施設を見学することで、自分たちが出したごみの行方を知ることができました。社会科の学習を深めると共に、ひとりの市民として正しいごみの出し方を意識するよい機会となりました。ここで学んだことを広く発信できればと考えています。



5年生

【3校集まれ!みんなで交流を広げよう】

11月20日(月)に、上瀬谷小学校を会場にして、大門小と瀬谷小を含めた3校での球技交流会が開催されました。いずれ同じ中学校で過ごすことになるであろう未来の仲間たちと、球技を通して関わり合いました。

会場校として、まずは正門で他校を歓迎しました。「よろしくね!」や「いらっしゃい!」という声でもてなしました。そして試合では、真剣に取り組んで勝利を目指す中でも、「あの小学校の応援がすごい。」や「上手な人がいるなあ!」と素直に相手を認める言動が見られました。振り返りでは、今回交流することができてよかったという感想が多くでました。



6年生

【歴史をつなぐ人々の想いを探る旅】

11月9日(木)に校外学習に行きました。午前中には神奈川県民ホールにて劇団四季による「ジョン万次郎の夢」を観劇し、午後にシドモア氏(日本とアメリカの間に桜の懸け橋を渡そうと努めた人物)ゆかりの地を訪ねました。開国に努めたジョン万次郎の想いと、開国が実現したことで桜と出会ったシドモア氏、そしてシドモア氏の想いを現代に伝え続けるシドモア桜の会の方との出会い。横浜の地を舞台に、たくさんの人のつなぎたい想いに出会う旅となりました。



シドモア氏の墓前にて、シドモア桜の会の方の想いを聴きました。

※関連記事

令和4年度 2月の学校生活の様子(5年「ミライサクラプロジェクト」)

【学校 HP の URL】

[こちらから](#)

【地域フラワーフェスティバル】

11月25日(土)に地域フラワーフェスティバルを開催しました。地域のたくさんの方に上瀬谷小学校の花の魅力を知ってほしいとPR活動を頑張ってきた結果、約150の方に足を運んでいただきました。幅広い年代の方に楽しんでいただけるように工夫を重ねた屋台も盛況で、子どもたちは来場者との会話を楽しんでいます。



たくさんの人の笑顔の花が咲きました。

個別支援級

【個別支援学級】 気持ちを言葉で表そう

個別支援学級の子どもたちは、見聞きしたり経験したりしたことなどの事実を話すことがとても得意です。その反面、自分の気持ちや感情を言葉にして表現することが苦手など感じています。

そこで、気持ちや感情を表す言葉を増やしてほしい、少しずつ日常生活でも活用してほしいなと思い、「気持ちを言葉で表そう」授業を行いました。

まず、「気持ちのよい言葉」と「気持ちのよくない言葉」を出し合い、その気持ちになったときのエピソードを伝え合いました。最初は「おもしろい、うれしい、楽しい、よかった」といった子どもたちがいつも使っている気持ちを表す言葉がよく出てきました。子ども同士で話をしていくうちに、「すっきり、安心、落ち込む、うらやましい」など、普段子どもたちからあまり聞かない言葉が出てきました。

自己表現を続けていくうちに、初めはうまくいかなくとも徐々に相手にうまく自分の気持ちを伝えられるようになっていけるよう、引き続き支援していきます。

